



時習 2024 No. 6

嬉野市立嬉野小学校
学校だより
文責 中野 宗利
令和6年 7月19日

◎ 1学期前半終了!!子どもたちの成長を感じています！

本日で1学期の前半が終了しましたが、この3ヶ月半ほどで子どもたち一人一人の成長が見られました。特に、1年生の成長は全体的にめざましく、毎日、先生の話をよく聞いて、学習にしっかり取り組んでいます。これは、子どもたちの頑張りもありますが、担任している職員の指導、そして、保護者、家族の皆さまのご支援のおかげです。ありがとうございます。それぞれのお子様の詳しい様子については、来週から始まる面談でご確認ください。

一方、全校的に見ると、学校への足取りが重かったり、教室でみんなと一緒に学ぶことが苦しかったりするお子さんもいます。その子どもたちには、担任だけでなく級外の職員や特別支援教育支援員、教育相談員等が心に寄り添いながら、個に応じた支援を行っています。ゆっくりゆっくり成長していくのも長い人生の中では「あり」だと思います。そして、心の準備が整って、独立していくことを目標に保護者と連携して取り組んでいきたいと思っています。

◎ 『学校かくれんぼ』で賑わう！企画委員会 Good Job！

7月17日(水)に全校児童でかくれんぼをしました。これは、企画委員会が子どもたちから出された「みんなの仲が深まるようなイベントをしたい」という思いを実現しようと企画したものです。企画委員さんは、何回も集まって話し合い、準備をしてくれました。当日は、1年生と6年生、2年生と5年生、3年生と4年生がペアになって隠れている鬼役の児童を探しました。わいわいにぎやかにとっても楽しんでいました。みんなの仲が深まったのではないかと思います。企画委員会の皆さん、暑い中に鬼役を引き受けて隠れてくれた児童の皆さんのおかげです。ありがとうございました。



◎ 夏休みが始まります！充実した37日間になりますように！

いよいよ明日から夏休みが始まります。夏休みは、子どもたちにとって自由にできる時間が多く、使い方によっては、様々な経験をしたり、たくさんのことを学んだりすることができます。そして、その経験・学びが未来の自分への贈り物になるのではないかと思います。寝てばかり、ゲームしてばかりではなく、いつもはできないこと、やってみたいことにチャレンジしてほしいと思います。

保護者の皆様におかれましては、お子様の生活リズムが大きく崩れないように、食事をきちんととるように気をかけていただければと思います。子どもたちが事故等に遭わず、健康に過ごしてくれることを願っております。



☆SNS（ソーシャルネットワーキングサービス）の功罪!!

SNS には、とても便利な機能があり、コミュニケーションや情報収集、検索ツール、情報発信に多くの方が利用されていることと思います。多くの企業でも利用されており、なくてはならないものになっています。そんな SNS の功績はたくさんありますが、気を付けていただきたい罪過の部分も子どもたちには学んでほしいと思っています。起こってしまった様々な事件の始まりはいつも SNS というのが現実です。そこで、SNS の罪過の部分も学ぶことで、降りかかる災いを振り払ってほしいと考えています。



SNS の主なものには、Facebook/Instagram/X/LINE/YouTube/TikTok がありますが、オンラインゲームもコミュニケーションツールの一つになっていることをご存知ですか？世界中の様々な人と対戦しながら、会話をすることができます。オンラインでつながっている相手が会ったことがない人であれば、どんな人なのかわかりません。相手の人が、成りすましている場合もあります。また、作り上げた空想の人とオンラインの向こう側にいる人は違うかもしれません。確かめることは難しいです。だから、簡単に会うということを考えさせてはいけません。

以上のようなことを含め、ネットでのトラブルについて下記サイト等で学ぶことができます。ぜひ、親子で学んでいただければと思います。

☆KDDI スマホ・ケータイ安全教室（青少年向け講座）教材のご紹介

<https://www.kddi.com/corporate/sustainability/lesson/brief-summary/material/>

◎ N I E の研究をしています!!

令和6年度より2年間、佐賀県NIE推進協議会実践校の指定を受け、校内研究としてNIE（Newspaper in Education 教育に新聞を）に取り組んでいます。まだ、スタートして間もないですが、佐賀新聞社NIE担当の多久島 文樹様を講師として研修会を開いたり、児童が新聞に触れ、「はがき新聞」作成に取り組む模範授業を見せていただいたりしました。また、職員を環境部、資料部、応募部に分けそれぞれ次の取組をしています。



環境部：新聞コーナーの設置、掲示物の作成

資料部：児童に読んでもらいたい、学習に使いたい記事の切り抜きと分類

応募部：西日本新聞のヤング川柳、佐賀新聞の「わかもの」欄への投稿など

先日、NIEについてのアンケートにご回答いただきありがとうございました。その中間結果によると新聞を取っている家庭は、25%程度でかなり少ないことが分かりました。しかし、子どもたちが新聞を利用して学ぶことで、学習面の効果が期待できますので、積極的に新聞に触れることができるように取り組んでいきたいと思っています。



◎ 緊急時の連絡について

夜間及び休日や学校閉庁期間の緊急の学校への連絡方法についてお知らせします。ご連絡される際は、学校名・学年・組・児童氏名をお伝えいただき、校長からの折り返しをお待ちください。

①夜間及び休日の場合

嬉野市役所嬉野庁舎警備室（43-1111）へ連絡する。

②学校閉庁期間（8月13日～16日）の昼間の場合

嬉野市教育委員会学校教育課（0954-66-9128）へ連絡する。